

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2004 年 2 月 26 日 (26.02.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/016280 A1

- (51) 国際特許分類⁷: A61K 39/04, 39/00, C12N 15/11, 15/31
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2003/010303
- (22) 国際出願日: 2003 年 8 月 13 日 (13.08.2003)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2002-237610 2002 年 8 月 16 日 (16.08.2002) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 科学技術振興事業団 (JAPAN SCIENCE AND TECHNOLOGY CORPORATION) [JP/JP]; 〒332-0012 埼玉県 川口市 本町 4 丁目 1 番 8 号 Saitama (JP). 国立感染症研究所長が代表する日本国 (JAPAN AS REPRESENTED BY DIRECTOR GENERAL OF NATIONAL INSTITUTE OF INFECTIOUS DISEASES) [JP/JP]; 〒162-8640 東京都 新宿区 戸山 1-2 3-1 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 本多 三男
- (HONDA, Mitsuo) [JP/JP]; 〒181-0013 東京都 三鷹市 下連雀 2-5-1 1 Tokyo (JP). 松尾 和浩 (MATSUO, Kazuhiro) [JP/JP]; 〒214-0012 神奈川県 川崎市 多摩区 中野島 6-2 9-3-4 0 3 Kanagawa (JP). 兼清 優 (KANEKIYO, Masaru) [JP/JP]; 〒164-0011 東京都 中野区 中央 3-2 5-1 2 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 西澤 利夫 (NISHIZAWA, Toshio); 〒150-0042 東京都 渋谷区 宇田川町 3 7-1 0 麻仁ビル 6 階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): IN, JP, US.
- (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).
- 添付公開書類:
一 国際調査報告書
- 2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: RECOMBINANT BCG VACCINE

(54) 発明の名称: 組換え BCG ワクチン

(57) Abstract: A recombinant BCG vaccine obtained by transformation with an expression vector carrying a polynucleotide coding for an epidemic antigenic protein, which recombinant BCG vaccine consists of a modified type polynucleotide comprising a polynucleotide having the third base of each of the codons thereof substituted with G or C without changing of the type of amino acid. This recombinant BCG vaccine excels in the amount of antigenic protein expressed, so that even with the same dosage as employed for conventional BCG vaccines, the recombinant BCG vaccine can induce satisfactory immune response to target infectious diseases, cancer, etc.

(57) 要約: 外来性の抗原性タンパク質をコードするポリヌクレオチドを保有する発現ベクターによって形質転換された組換えBCGワクチンであって、ポリヌクレオチドの各コドンの第3番目塩基がアミノ酸の種類を変化させることなくGまたはCに置換された改変型ポリヌクレオチドである。この組換えBCGワクチンは、抗原性タンパク質の発現量に優れ、その結果として通常のBCGワクチンと同程度の使用量によっても、標的とする感染症や癌等に対して十分な免疫応答を誘導することができる。